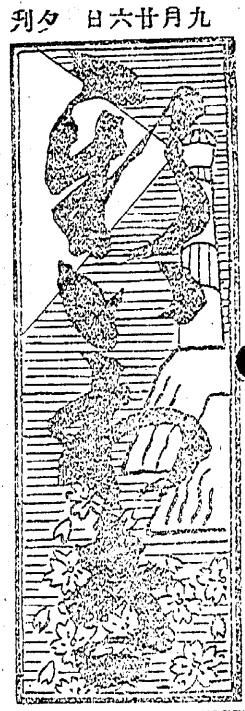


九月廿六日 夕刊

休日 日曜 祭日
一ケ月 廿五錢
郵税十五錢 一部二錢
廣告料 一行四〇錢
場所指定廿錢増
發行兼編輯印刷人 半谷政喜
發行所 福島縣平町大町五 新いわき新聞社

一週一言

日本の滿州政策に對し來る十一月中旬頃に開始され樣とする聯盟の審議を控て列强各國は豫期の如く苦情の鉾を磨いてゐるが滿州承認後の日本は兩國間の統制ある經濟開發に着手し同滿關係は愈よ益々最親善の躍進に向ひつゝあるのだ、

× ×

腹の決つた日本にどんな干渉を試み樣とするのか吾れ等には寧ろ米國のお手並をこそ見ものかに思ふ。强硬な反對に共同戰線を張つて呉れるなら戰債關係も考慮するとかで英佛を抱き込みにかゝつた唯一の餌は例によつて米國持前の金だ此の頃は國も人も金を握らすれば大抵の問題は解決する斯樣にして黄金萬能が人をも社會をも惰落せしむものと云ひるなら米國は墮落の本尊であるだけに相當考へさせられて來る

× ×

滿州國の輝かしい新興に刺戟されたのであらうと云ふ西藏に獨立戰が開かれて南京政府下の四川軍が一とたまりもなく敗れて終つた其の尻押だらうと云ふ英國を亞米利加が滿州問題の審議に抱き込まうとしてゐるのだから一層面白い、そうかと思ふと蒙古王族の獨立運動が漸く表面化して來た豫ねて南漸政策に智を傾注した露西亞が鳶に油揚を浚はれた態でもあり內政混亂に手も足も出ず八方から睨まれる支那は慘めでもあるさるにしても國際聯盟とやらが斯く混がらがつた時局相をどう見てどう片付けるであらうか吾れ等には其れが興味視されてならない

縣當局がムセ返つた 中小商工業資申込み

縣下町長會の研究議に上り 斟酌次第で處置困難でない 近く代表町長出縣陳情

縣下四十六の町長會は去る二十二日猪苗代小學校講堂に於て開催され會務諸般の協議を遂げたが今回の同會に於て殊に論議されたものは過般全縣下から申込みを集めた中小商工業資金の低利貸付に關するもので縣でも余りに尨大な數字に上つた爲め處置に窮してゐる模樣であるが右申込には各町共昨年同資金を借入れて今年更に希望せる者も少なからず又中產以上が而かも借入後他に融通して小產階級から利鞘を取らう計畫があり現に前年借入者の中に其の事實を見てもゐるので之れ等の點に充分の斟酌を加へれば差して困難な仕末ではなく當局が若し適當の處置を誤り且つ貸付が捗々しく行かぬ樣なことでは十名以上とする一團體に於て少なくも十圓前後の證明手數料や手續費を要してゐる千數百組に約二萬圓を支出させた苦しみを殘すのみで救濟どころの沙汰ではないと云ふことに決し代表に推された平、須賀川、喜多方、猪苗代の四町長が近く出縣公平にして速かな取扱を請ふべく陳情の筈であると。

常識講座

我が國が堅い心を鐵石心と云ふのは可也古くからだが英國でも堅固な意志をアイアン（鐵）ウイル（意志）と云ふから面白いではないか何れが眞似たものだらう

平田少將 四日來平

元廿九聯隊長

元廿九聯隊長であつた金澤師團附の平田少將は本縣に旅行計畫を立てゝ來月二日若松に着泊し翌三日は郡山へ四日平驛着午前十時三十分で來平の筈であるが當日午後一時五十八分發常磐線下りで仙臺に向へ同市から福島に移り六日福島驛出發金澤に歸國の豫定の由。

行旅病の死亡通知で 初めて知る親の存否

四才の時に捨てられた長男が 平町に死体引渡の願ひ

平町尼子公園脇の天神社境內に去る八月十一日老人の行旅病者があるので同町の救護治療を施したが今九月二日遂に死亡當人の語るまゝ福井縣大野郡大野町大字大野東生れ南部豐吉（六八）として原籍地に照會し假埋葬に附して置いたが去る廿四日金澤市木町一番町南部彌四郎（四〇）から戸籍謄本を添へ死體引取りを平町長宛に願出た同文面によれば豐吉は明治廿九年七月七日長男彌四郎四才の時に失踪せるもので顏も知らぬ實父の存否を常に氣にかけてゐるが前記原籍地から金澤市役所を經て初めて之れを知り生きてる親に逢ふ樣に嬉しい云々として死體を火葬に附し遺骨として送つて貰ひたい之れ迄の費用全部（療費二十二圓三十六錢、埋葬費四圓十錢、死體發掘並に火葬費五圓その他）計算書到着次第送金すると云ふので同町役場から昨二十五日遺骨を送つたが近年に珍らしい事實であると。

初試合で勝利

平署が初めて組合はされた署員のチームと平町常磐線行同好對の野球試合は昨二十五日正午から同町第一小學校庭に催され六對五で平署の勝利となり午後四時解散した。

平町會

新川改修工事 その他に關し

平町では來る廿八日午後一時町會を招集し救濟工事に行はれる新川改修二萬三千圓に關する特別會計と同工事に基づく五千余圓の起債關係及び退職教員慰勞金に關する決議をなすと。

四倉農倉の 共販成績

四等建値七圓七十五錢

四倉驛前大浦農業倉庫に於ける昨二十五日の俵米共同販賣は四等八十四俵、五等百三俵計百八十七俵の總出荷で競爭入札の結果四等建値七圓七十五錢を以て同町渡邊菊五郎商店に落札したが前回去十五日より一俵に付一錢高である。

四倉市場の 繭價高調

平均五十圓

四倉繭市場は弗々晩秋繭の取引に移り折柄の糸價高に活況を添えてゐるが昨二十五日の總出荷は白繭三百八十九貫この最高五十五圓二十錢、最低三十五圓平均五十圓で前二十四日に於ける出荷百六十四貫の最高五十一圓、最低四十五圓、平均四十九圓より一圓高を唱ひ漸次上値向の模樣であると

結核患家を 無料消毒

平署では縣の施設に基づく肺結核豫防の消毒器二個を昨二十五日配備されたので向後同患家に於て貧困等の爲め消毒意の如くならざる場合は衛生區長等の通告次第看護婦及び人夫費も同署負擔とし無料を以て消毒を施行して呉れると。

豚コレラの 予防研究

二十八日平署で終つて講演

平署では來る二十八日午前八時から同署會議室に管內町村の衛生主任會を開催し目下同地方を脅威してゐる豚コレラの豫防對策を打合せたる後同署土屋技手及び縣から出張する吉田技手より豚コレラに關する講演があると。

偉い人々（二）

夢之助

辯護士法學士法曹庭球界の花形松野尾繁雄君は、福德間滿常に溫情が溢れ流れてゐる人だ君に接した誰でもが抱く感じは羅紗に觸れた時の樣に溫感と快感だ、君が白い半ズボンの下から毛深い脛を出してラケットをしつかり握つてテニスコートに立つて敵陣を睨んだ合格は、五條の橋の上の辨慶の樣でもあるし壁に面した達磨大師の樣でもあるが、それでも球が右側に來る限りに於てはよく當る、然し球が左側に來てバックで受けなければならぬ時は、試驗場で調べて來なかつた問題を出された時の樣な困惑の合格になるので、松野尾フアンの見物人は手に汗を握らせられる。君は語學の天才でまた非常な勉强家だ。二三年前のこと不幸にして赤痢病に罹つたが、他人に傳染さしては濟まぬとて取り急いで八幡小路の隔離病舍に入院した。ある夜看護婦がふと目を覺ましたら、書物の頁を繰る音が聞えたのでそつと松野君の病室を覘いて見たら、君は洋書の頁を繰り乍ら勉强してたのであつた。それは朝の三時だつた。翌朝も翌々朝も退院する迄朝は三時に起きて勉强されて居た。孫文が捕はれて獄に投ぜられる途中讀書してた相だ。生死の界に彷徨し乍ら手に卷を離さゞりもの、支那に孫文日本に松野尾か。

俳句

燈下雅談（十一）

求思樓

かくの如きは一種の詐欺的行爲とも見なされるのであるさればこそ後世に到つて其詐謀が暴露しお名前は忘れたが後醍醐天皇第八の皇子の八才にならせられた方にさへ、

あづま路の關迄行かぬ白川も日數經ぬれば秋風ぞ吹く

と嘲笑せられ後代の川柳子からは

わらじ喰ひまでは能因氣がつかず

能因はいけまじ々々とわらじて來

などゝ冷罵せらるゝに到つたのであるけれども其歌の價値は相應に認められて居るのである此能因の如く甚しく世を欺いた譯ではないが矢張自分の歌の爲めに一生をめちや々々々にした人がある

農業方面

メロン栽培を論ず　（六）

石城分場　小島三千雄

ユニバーサル扁圓、黄色白、密、中生、大果、スカーレットピーニー圓黄色、白、密、早生、小果、

養土、灌水に次へで重要なるは養土を撰擇にして適當なる養土を選定調製することは勞少なくして効多しとか勞力の許す限り收支の許す範圍に於て配合土は撰擇を必要とする適當なる養土に栽培されたる「メロン」は基肥を標準區に對する半量區に於ても交媒期前に於ける生育に何等變化なきを目撃するは肥料、勞力の節約成績向上を計り得る所似である、尚ほ發芽當時の幼根を伸長せしむる移植養土と定植養土とは自然適土を異にし何れにしてもメロンは粘質にして且つ膨軟なる即ち乾燥せば固結し給水により膨軟となる土壤を以て最適當とす、西瓜、甜瓜は甘味を增すに砂地がよいと云ふたが甘味を一大生命とするメロンに於て當然しかるべきであるのに重粘土を以て適度とするは溫度と水分と肥料を適度に調節なし得るからである、五島八左工門氏は新藏御苑から溫室園藝研究の爲め曾て英國に派遣された其の際持參した日本のメロン栽培養土を彼等は堅過ぎると批評したと云ふ是は膨軟ならざる點を指摘したので重粘に過ぎると云ふ事ではない。

ガソリン　モビール油　日本石油株式會社　特約販賣

油問屋　關内油店　磐城平電話長064・61

支店　郡山市驛前通　電話長八二三
支店　茨城縣關本驛前　電話長平潟七三
油槽所　出張所　平町四丁目　郵便局前

難波醫院
内科……醫學博士　難波睦一郎
平町大町新川端
（電話五〇二番）

消化不良　胃腸病　頭痛　惡食　嘔吐　惡心　胸痛　食慾不振　帶下　常備藥
カタル　中毒　暈吐　退散　腦貧血　減食　宿醉
超仁
藥價　三十粒入　四百　一千粒入　三圓　日分　五十錢
本舗　東京市淺草區八幡町二ノ三　宮内善進堂
山野邊藥局　平町五丁目

模範裁縫
洋服の御用命は高島屋へ
高島屋洋服店　平町驛前　電三八六番

新柄着荷
移轉のお知らせ
從來の舘で手狹であり尚ほ新舘建築の計畫もありまずので左記に移轉いたしました、
美術引伸人像專門　齊藤寫眞舘
元公會堂池の端　平町字大町五　電話（呼六三七）

石鹸　ニクカ
生命と信用を賭して精選せる純良の質と……量……最後の一片が消え去る迄優雅な香が續く……
お化粧用　一ケ　十錢　壹打一圓二十錢
洗濯用　一ケ　十錢　壹打一圓
やつる
平町4　電140

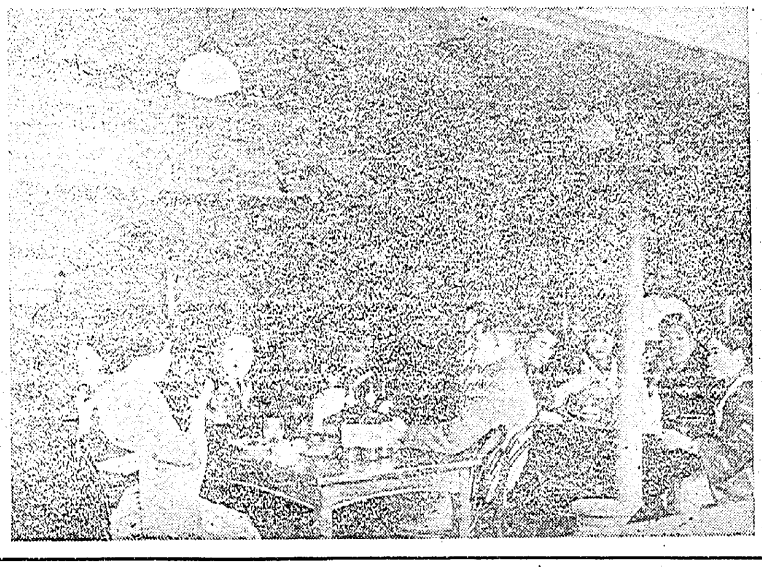
ヨンゲイア
幾多の治療劑中超然として偉効靈能を有するものは獨り本藥のみ
肺、肋膜、肺炎カタル等
定價（二圓、四圓、六圓）
平五丁町目角
特約　山野邊藥局

◇室の裝飾と盆栽の配置
◇數ケ所に備付ける旋風器
◇夏を知らぬ食堂の涼しさ
そしてほがらかな給のサービス
平驛前（電六二〇）カフエータタヒラ
◇冷たいおビール・ソーダ水
◇特製アイスクリーム

債、券公債、兩替、金融
多田井賀店　平町大工町　電話五九一番

安價で効果的な　天然加里肥
最も適應する作物！
蔬菜、馬鈴薯、里芋、しやうが類
◇茄果類ではトマト、茄子の如き比較的病害に弱い作物に施用すれば抵抗力を與へ落果を防ぎます
天然加里肥は酸性でないから
如何に施用しても土壤を惡變する處は絶對にありません
一俵三十錢（大量取引は特に割引致します）
平町鎌田　製造販賣　金成國雅　電話六八八番

（食堂の一部）



勉強振りを御覽下さいませ
ランチ四品付　五十錢　五品付定食　壹圓
西洋支那料理　ボタン　電話五七六番